

令和4年度 門真市立市民公益活動支援センター
指定管理者総合評価

【評価対象年度】：令和3年度

施設のサービス水準の視点コメント

助成金の情報やNPO法人における定期総会の開催方法などの情報を収集するとともに、WEB・SNSやメール、広報紙の発行及びパンフレットの作成を行い、NPOに有益な情報を提供されたことについて評価できる。
また、市民公益活動に係る人材育成事業の実施について、市民活動勉強会やセミナー等を開催し、中間支援組織として人材育成に努められたことを評価する。

収支状況 コメント

新型コロナウイルスの影響により、利用料金の収入が減少したことや昨年度に未実施であった事業を今年度を実施したことにより、支出が増加し、予算を超過したことはやむを得ないと考えられる。
次年度は、収支のバランスを考慮しながら適正な予算執行に努めていただきたい。

感染症対策 コメント

新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、利用者へのアルコール消毒や検温、会議室や作業室の利用後の消毒作業が徹底して実施されたことで、安心安全な施設運営が行われたと評価できる。
また、アンケートにて、利用者から「清掃が行き届いていていつも綺麗」との声があることから、日頃から整理整頓を心がけ、丁寧な清掃が実施されていると考えられる。

市による総合評価 コメント

NPOの運営相談や企業からのマッチング相談等の一般相談の目標件数が100件に対して、実績が113件であり、目標を達成したことは評価できる。WEB・SNSや広報紙、ホームページなどでNPOに有益な情報を提供したことにより、市民公益活動支援センターの周知を図り、目標達成につながったと考えられる。
しかし、マッチングの件数は15件と少ないため、次年度は今年度以上にマッチングできるよう努めていただきたい。
また、新型コロナウイルスの影響を受け、慎重な施設運営が求められる中、NPO、市民公益活動に対する支援など、可能な限り中間支援組織としての役割を果たされたことは評価できる。
アンケートの「施設の利用のしやすさ」、「職員の対応・態度」、「総合的な満足度」、の項目全てで「やや良くない・良くない」は0人であり、日頃から設備管理の徹底や利用者に対する丁寧な対応により、利用者が満足していく施設運営が行われていると評価できる。
以上の理由により、概ね協定事項等の水準どおりに施設運営がされていると判断し、総合評価を「B」とした。

総合評価

B

総合評価区分凡例

- A：協定事項等を上回る水準で施設運営がされ、大変良好なサービスが提供されている
- B：概ね協定事項等の水準どおり施設運営がされている
- C：協定事項等の水準以下であった